



令和5年度

志和池小だより

くすのき

第3号

令和5年6月28日

都城市立志和池小学校

5月30日(火)は5・6年生を対象に、都城警察署生活安全課による非行防止教室があり、インターネットやネットゲーム、SNSによるトラブル防止のための学習を行いました。

「ネット」が便利な世の中ではありますが、最近、子ども達がネットトラブルに巻き込まれるケースが身近になってきました。

さて、非行防止教室に先だって行った保護者アンケートでは、フィルタリング機能を利用している家庭が80%、スマホやゲーム等の利用についてのルールを決めている家庭が76%と比較的高い割合で、家庭の関心の高さを感じました。

一人一人が、被害者にも加害者にもならないために、広い視野をもってよりよく利用できるよう、家庭との連携をさらに進めていきたいと思ひます。

非行防止教室

ネット問題について考える



1年生が5月中旬に種をまいたアサガオが大きく育ちました。

もうすぐで花が咲きそうです。

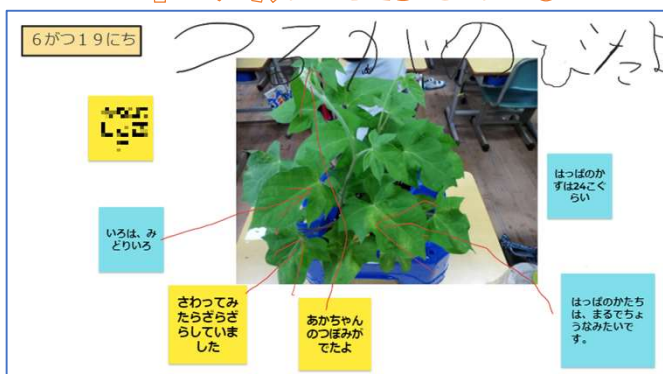
1年生は、アサガオを写真に撮って、葉の数や形、手ざわり、つぼみの数などを観察しタブレットの中のアプリ上で記録していました。

細かく観察できていますね。

「早く咲くといいな」とつぶやいている子もいて、たのしみで仕方ないようです。

さて、1年生の今の入力方法は手書き入力です。正しく書かないと認識してくれません。ですから、文字を書く練習にもなっているようです。

早く咲いてほしいな



「ありがとう」があふれる学校に

朝の登校の様子です。毎日の風景です。

道路に向かって、いや止まっている車に向かって、「ありがとうございました」と言っています。

これが日常になっているのです。

この様子を見て、気持ちよく1日をスタートできる人も多いと思ひます。

急にできることではなく、地域に育まれてきた文化なのだろうと思ひます。

このことは、全校朝会でも話しました。

「ありがとう」があふれる学校をめざしたいと思ひました。

すすんで「ありがとう」が言える子ども達を育てたいと思ひます。



これも朝の登校の一コマです。横断歩道の信号が青なのに、なぜか渡ろうとしない子ども達がいましました。どうしたのだろうと思ひていたら、1台の車が横断歩道に入ってきました。ヒヤッとしましたが、子ども達は至って平然としていました。「どうしたの」と聞くと、「車が来るのがわかっていました。」と言うのです。子ども達の中に、このような状況判断能力、安全意識が育っていることをうれしく思ひました。このような力が育っているのも「地域の文化」だと思ひます。毎日、登校見守りをしてくださる地域の皆様のご指導のおかげだと痛感しました。